



企画調整力向上



今後、企画の立案や様々な関係者との調整業務が増えそうだな…。
企画実現のために調整をスムーズに進めるコツを学んでおきたい。

行政を取り巻く社会情勢の動向を踏まえたうえでの企画立案方法について、演習を交えた講義で学び、企画実現のための調整（交渉）技術を実践的なロールプレイ演習で身に付けます。実際の事務の流れに沿う構成となっていて理解しやすいと評判です！



研修のねらい

実際の企画立案から企画作成までの「企画力」と、住民や仕事上の関係者の利害を調整するための実践的な「調整力」の向上を目指します。

対象者

【県】令和6年4月1日現在、主査級の職に昇任後1年以上経過している職員

40人
各回20人

【市町村】主査・係長級の職員 ※市町村コード:240~241

40人
各回20人

カリキュラム

講師	日程	内容
(株)ビーコンラーニングサービス 菅原文昭	1日目	<ul style="list-style-type: none">・企画調整力が求められる背景・社会の変化と企画調整力の重要性・企画立案の考え方・企画立案のステップ・手法の習得・演習（企画テーマ・実現策検討、提言内容作成）
	2日目	<ul style="list-style-type: none">・企画書発表・講評・調整（交渉）とは・タイプ別調整（交渉）・利害関係者との調整（交渉）・交渉演習（ステークホルダーとの交渉）

いつ?どうやって?

日程	時間	手法・会場
①10/15(火)・10/16(水) ②10/30(水)・10/31(木)	9:00 ～ 16:30	Zoom によるオンライン研修・各所属ほか 受講決定者には詳細を記載した更新版シラバスを、 所属を通じて別途送付しますので確認してください。

受講の前に・・・

事前課題	この研修は事前課題があります。詳細は更新版シラバスで確認してください。
準備物	詳細は更新版シラバスで確認してください。
研修生の心得	受講前に「研修生の心得」等を 広域連合 HP で確認してください。  
注意点	● 本講義については、録画、撮影(スクリーンショット含む)及び引用、転載等による第三者への共有はしないでください。
欠席届 (遅刻・早退等)	県職員のみ二次元コードから届け出てください。 市町村職員は所属団体の研修担当課へ申し出てください。 ※当日欠席等は広域連合へお電話ください。  

受講の後は・・・

受講報告 (アンケート)	詳細は更新版シラバスで確認してください。
-----------------	----------------------





公共マーケティング



住民のニーズに応えた行政サービスを行うため、民間企業のノウハウを学びたい！
マーケティングの知識をどのようにして自治体に転用するのだろうか？

マーケティングの概論から公務における施策立案・シティプロモーションまで、実践的な演習を交えて学びます。地方自治体で勤務した経験がある講師の説明は、初学者にも分かりやすいと評判です。



研修のねらい

マーケティングの基本概念を確認し、戦略立案、マーケティング・マネジメントの手法を学び、政策形成や事業推進において実践的に応用するための能力を習得します。

対象者

【県】令和6年4月1日現在、主査級の職に昇任後1年以上経過している職員

90人
各回45人

【市町村】主査・係長級の職員 ※市町村コード:242~243

30人
各回15人

カリキュラム

講師	日程	内容
(株)船井総合研究所 関根 祐貴	1日	<ul style="list-style-type: none"> ・マーケティング概論 ・シェアの考え方 ・ターゲティングの技法 ・自治体におけるマーケティング戦略 ・シティプロモーション戦略立案

いつ？どうやって？

日程	時間	手法・会場
①7/24(水)	9:00	Zoomによるオンライン研修・各所属ほか
②10/2(水)	~	受講決定者には詳細を記載した更新版シラバスを、
	16:30	所属を通じて別途送付しますので確認してください。

受講の前に・・・

事前課題	この研修は事前課題があります。詳細は更新版シラバスで確認してください。
準備物	詳細は更新版シラバスで確認してください。
研修生の心得	受講前に「研修生の心得」等を 広域連合 HP で確認してください。  
注意点	● 本講義については、録画、撮影（スクリーンショット含む）及び引用、転載等による第三者への共有はしないでください。
欠席届 （遅刻・早退等）	県職員のみ二次元コードから届け出てください。 市町村職員は所属団体の研修担当課へ申し出てください。 ※当日欠席等は広域連合へお電話ください。  

受講の後は・・・

受講報告 （アンケート）	詳細は更新版シラバスで確認してください。
-----------------	----------------------





クレーム対応



昨日、対応したクレームで住民の方をさらに怒らせてしまった…。
チームとしてクレーム対応の質を向上するには何をすべきか知りたい。

クレーム対応の基本を理解し、現場ですぐに使えるスキルを身につけることができます。さらに、**二次対応、部下への指導方法、難クレームの捉え方**などを学ぶことができます。



研修のねらい

クレームに対する様々な対処法を講義・演習を通じて習得します。さらにはクレームに対する組織対応の重要性について理解を深めるとともに、組織対応力の向上に必要な職員間の役割分担やクレーム対応のシステム化について学びます。

対象者

【県】令和6年4月1日現在、主査級の職に昇任後1年以上経過している職員

40人
各回20人

【市町村】主査・係長級の職員 ※市町村コード:244~245

56人
各回28人

カリキュラム

講師	日程	内容
(株)マネジメントサポート 喜多 朋子	1日目	<ul style="list-style-type: none"> ・CS(顧客満足)意識を持ったクレームの捉え方と考え方 ・クレームにおける私たちの役割とは ・クレームが及ぼすリスクとは ・交流分析で見る自己理解と他者分析 ・クレーム対応の実践 ・クレームの流れ、対応のステップと事例研究
	2日目	<ul style="list-style-type: none"> ・難クレームの対応について考える ・管理監督者として求められるクレーム対応の心構えと能力、二次対応におけるクレーム対応 ・クレームに強くなる後輩職員の指導ポイント ・難クレームの捉え方、対処方法と事例研究 ・職場での課題の明確化

いつ?どうやって?

日程	時間	手法・会場
① 9/ 5(木)・9/ 6(金)	9:00	通所研修・自治人材開発センター
② 11/21(木)・11/22(金)	～ 16:30	受講決定者には詳細を記載した更新版シラバスを、 所属を通じて別途送付しますので確認してください。

受講の前に・・・

準備物	詳細は更新版シラバスで確認してください。	
研修生の心得/ 会場地図	受講前に「研修生の心得」「会場地図」等を 広域連合 HP で確認してください。	 
注意点	—	
欠席届 (遅刻・早退等)	県職員のみ二次元コードから届け出てください。 市町村職員は所属団体の研修担当課へ申し出てください。 ※当日欠席等は広域連合へお電話ください。	 



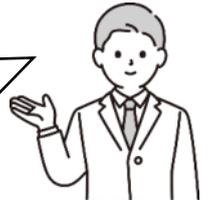


ロジカルなファシリテーション技術を学ぶ



会議でファシリテーター（司会）の経験がなく、意見が出るか不安です。
スムーズに進行するための手法を学びたい。

ファシリテーター（司会）として、会議の目的を明確化し、その場を活発化させる手法を学ぶことができる研修です。会議の準備から進行における弊害の除去、会議時間の削減のための運営手法を模擬会議の演習を通して習得します。



研修のねらい

課題解決、合意形成などを目的とした会議や担当者とのミーティングなどにおいて、合意と納得感のある成果を導くためのロジカルなファシリテーション（支援、促進）スキルを身に付けます。

対象者

【県】令和6年4月1日現在、主査級の職に昇任後1年以上経過している職員

40人
各回20人

【市町村】主査・係長級の職員 ※市町村コード:246~247

40人
各回20人

カリキュラム

講師	日程	内容
(株)マネジメントサポート 田中 志重	1日	<ul style="list-style-type: none">・ファシリテーションとは・話し合いが上手くいかない理由・ファシリテーションに求められるスキル・ファシリテーション実習・自己課題の改善点の発見

いつ?どうやって?

日程	時間	手法・会場
①10/8(火) ②11/20(水)	9:00 ~ 16:30	通所研修・自治人材開発センター <u>受講決定者には詳細を記載した更新版シラバスを、所属を通じて別途送付しますので確認してください。</u>

受講の前に・・・

準備物	詳細は更新版シラバスで確認してください。	
研修生の心得／ 会場地図	受講前に「研修生の心得」「会場地図」等を 広域連合 HP で確認してください。	 
注意点	—	
欠席届 (遅刻・早退等)	県職員のみ二次元コードから届け出てください。 市町村職員は所属団体の研修担当課へ申し出てください。 ※当日欠席等は広域連合へお電話ください。	 





業務効率化につながる仕事術



担当業務が多く、組織でもっと平準化すれば改善するのと思うことがあります。繰り返しの業務も多いので、効率的にできる取組があれば知りたいです。



この機会に業務の棚卸しをしませんか。業務効率化にとって大切な自身をマネジメントする手法を学びます。また、これからの業務改善に向けてデジタル分野へも理解を深めます。

研修のねらい

ワークライフバランスや DX の推進により、働き方が変化しています。それらに順応していくため、既存業務の進め方や時間管理を見直し、周囲を巻き込みながら業務の効率化を進める手法を学びます。また、RPA などのデジタル技術を理解し、アナログ・デジタル両面で改善を考える視点を学びます。

対象者

【県】令和6年4月1日現在、主査級の職に昇任後1年以上経過している職員

75人
各回25人

【市町村】主査・係長級の職員 ※市町村コード:248~250

45人
各回15人

カリキュラム

講師	日程	内容
(株)ビズアップ総研 佐藤 昌義	1日目	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事を取り巻く環境変化 ・主査級職員のタスクマネジメント ・主査級職員のタイムマネジメント ・他者を巻き込むために必要なスキル ・業務効率化事例の共有
(株)ビズアップ総研 吉田 健一郎	2日目	<ul style="list-style-type: none"> ・アナログ文化からデジタル文化への変容 ・デジタルな視点で業務改善を考える ・活用事例の分析 ・個人や組織で取り組む行動計画を考える

いつ?どうやって?

日程	時間	手法・会場
① 9/30(月)・10/ 1(火)	9:00	通所研修・自治人材開発センター
② 10/28(月)・10/29(火)	～	受講決定者には詳細を記載した更新版シラバスを、
③ 11/25(月)・11/26(火)	16:30	所属を通じて別途送付しますので確認してください。

受講の前に・・・

準備物	詳細は更新版シラバスで確認してください。	
研修生の心得／ 会場地図	受講前に「研修生の心得」「会場地図」等を 広域連合 HP で確認してください。	 
注意点	—	
欠席届 (遅刻・早退等)	県職員のみ二次元コードから届け出てください。 市町村職員は所属団体の研修担当課へ申し出てください。 ※当日欠席等は広域連合へお電話ください。	 





ゲームで学ぶ・自治体経営シミュレーション



地方自治体の職員として、
公共政策の展開に必要な視点や考え方を身に付けたい……。

元東京都副知事の講師による、公共政策の講義を受け、
対話型のゲーム「SIM2040」に取り組むことで、俯瞰した自治体経営を体感します。



研修のねらい

対話型自治体経営シミュレーションゲームを通じて、自治体経営における長期的ビジョンの必要性と説明責任の重要性について理解を深め、公共政策の創造・発展に向けた考え方を養います。

対象者

【県】令和6年4月1日現在、主査級の職に昇任後1年以上経過している職員 16人

【市町村】主査・係長級の職員 ※市町村コード:251 16人

カリキュラム

講師	日程	内容
明治大学名誉教授 青山 侑	1日	<ul style="list-style-type: none">・自治体経営と公共政策・現代における自治体の重要性・市場化と公共関与の問題・NPM（ニュー・パブリック・マネジメント）とカバナンス・市民の役割、行政の役割・自治体経営シミュレーションゲーム（SIM2040）

いつ？どうやって？

日程	時間	手法・会場
10/29(火)	9:00 ～ 16:30	通所研修・自治人材開発センター 受講決定者には詳細を記載した更新版シラバスを、 所属を通じて別途送付しますので確認してください。

受講の前に・・・

準備物	詳細は更新版シラバスで確認してください。 参考図書（講義内容の理解を深めるために、事前学習や復習に最適な図書です。） ・青山 侑 著『自治体の政策創造』（三省堂）
研修生の心得／ 会場地図	受講前に「研修生の心得」「会場地図」等を 広域連合 HP で確認してください。  
注意点	—
欠席届 (遅刻・早退等)	県職員のみ二次元コードから届け出てください。 市町村職員は所属団体の研修担当課へ申し出てください。 ※当日欠席等は広域連合へお電話ください。  





クリティカルシンキング



課題が浮上しても、よく考えずに場当たりの対応をしてしまう…。
課題の**根本的な解決方法**を知りたい。

この研修では、経験則や先入観に頼らず、物事を俯瞰でとらえる力を養います。また、物事の**本質を見極め、的確に課題を解決**するための考え方を学ぶことができます。



研修のねらい

予測ができず過去の事例が参考にならないVUCA時代において、多面的かつ客観的な視点で物事を分析し、適切な課題設定ができる力を養うことに加え、最適解を見つけるための思考力を養います。

対象者

【県】令和6年4月1日現在、主査級の職に昇任後1年以上経過している職員

40人
各回20人

【市町村】主査・係長級の職員 ※市町村コード:252~253

40人
各回20人

カリキュラム

講師	日程	内容
ブレインコンサルティング(株) 藤田 せいじ	1日目	・クリティカルシンキングの基礎・実践 (要素の抽出、事業と解釈の整理等) ・因果関係と物事の循環・流れを明らかにする
	2日目	・合理的な意思決定 ・職場の機能障害の改善と全体最適 ・納得感のあるクリティカルな伝え方

いつ?どうやって?

日程	時間	手法・会場
① 9/ 9(月)・9/10(火) ② 11/27(水)・11/28(木)	9:00 ～ 16:30	通所研修・自治人材開発センター 受講決定者には詳細を記載した更新版シラバスを、 所属を通じて別途送付しますので確認してください。

受講の前に...

準備物	詳細は更新版シラバスで確認してください。	
研修生の心得/ 会場地図	受講前に「研修生の心得」「会場地図」等を 広域連合 HP で確認してください。	 
注意点	—	
欠席届 (遅刻・早退等)	県職員のみ二次元コードから届け出てください。 市町村職員は所属団体の研修担当課へ申し出てください。 ※当日欠席等は広域連合へお電話ください。	 

受講の後は...

受講報告 (アンケート)	詳細は更新版シラバスで確認してください。	
-----------------	----------------------	--

